

早稲田大学 大学総合研究センター教授（任期付）・准教授（任期付） 募集要項

早稲田大学 大学総合研究センターでは、以下の**教授（任期付）・准教授（任期付）**を募集する。

※当センターの概要については、[こちら](#)を参照のこと。

1. 募集背景：

早稲田大学大学総合研究センターは、高等教育研究部門、教育方法研究開発部門ならびに全学研究教育連携部門を置き、本学の教育、研究、経営の質的向上に資する自律的・持続的な大学改革を推進するために、大学の理念に基づき、高等教育に関する研究および授業方法の企画・開発・普及促進とその実践を支援すること、また、Global Research Center および Global Citizenship Center（以下、GCCとする）が所管する事業のうち、各推進本部が指示する事業を行うことを主たる目的としている。

本公募においては、GCC と連携し、全学を対象とした「アントレプレナーシップ教育」を拡充させ「起業支援」へシームレスに接続・推進する中核人材を募集する。2026 年度新設の全学副専攻「アントレプレナーシップ」を構成する正規科目の担当、およびカリキュラム整備への参画から、ビジネスプランコンテストやギャップファンド等の課外プログラム運営、さらには学内の起業・社会実装支援体制への接続を担うことのできる、専門性と実務経験を有した人材を求めている。

2. 資格／募集人員：

教授（任期付）または准教授（任期付）／1 名

※資格は教育・研究歴などを大学が総合的に判断して決定する。

3. 嘱任日：

2027 年 4 月 1 日または 9 月 1 日

4. 募集分野：

アントレプレナーシップ教育、イノベーション教育、起業支援

5. 職務内容：

1) 全学の学生向け起業教育（正規科目）の実施・新規開発

例) 「アントレプレナーシップ概論（仮）」、「事業仮説検証演習（仮）」、「〇〇（採用教員の専門分野）ビジネスプランニング」等

2) 全学副専攻「アントレプレナーシップ」の運営 ※本副専攻については[こちら](#)を参照のこと。

3) アントレプレナーシップセンター等における起業教育課外プログラムの企画・運営

4) 学内起業支援体制との連携・接続

6. 応募資格：

以下の条件全てに該当していること。

➤ 修士以上の学位を有する者。

- 早稲田大学において起業関連領域科目の担当が可能であることを証明する経歴を有すること。英語による科目担当もできることが望ましい。
- 起業分野における実務経験、または同分野の高度な実務知識を有する者。
- 嘱任時に他に本務を持たない者。

7. 勤務時間、休日・休暇等：

- 1) 所定労働日および勤務時間（始業・終業時刻、休憩時間）等は、本学規程による。なお、専門業務型裁量労働制を適用し、研究業務の性質上、業務遂行の手段および時間配分の決定等については本人の裁量に委ねるものとする。
- 2) 休日は、土曜日、日曜日、年末年始、国民の祝日、国民の祝日の一部に授業を実施することにより設ける臨時の休業日および大学創立記念日とする。但し、大学があらかじめ授業を実施すると定めた日を除く。
- 3) 休暇は、労働基準法等法令に定められた休暇および、大学が特に定めた日とする。

8. 雇用条件：

- 1) 給与：本学規程による
 - ※ 年俸額（本給年額および各期手当含む参考例、2025 年度実績）
 - 35 歳准教授（任期待）：6,669,840 円
 - 50 歳教授（任期待）：10,018,200 円
- 2) 諸手当・通勤費：本学規程による
- 3) 退職金：支給しない。
- 4) 社会保険：厚生年金、健康保険、労災保険、雇用保険に加入する
- 5) 任期：3 年
 - ※ 教育・研究業績・勤務状況等を考慮のうえ、総合的に判断し、2 年を超えない範囲で再任用（更新）する場合がある。ただし、教授（任期待）/准教授（任期待）としての継続在職期間は 10 年を超えることができない。また、満 70 歳に達する年度を超えて契約を更新することはできない。
 - ※ 資格に関わらず 2013 年 4 月 1 日以降に本学と雇用関係があり、今回の採用日までの間に原則として半年間以上の雇用契約を締結していない期間がない場合は、継続雇用契約期間に上限がある。そのため、雇用期間や再任用の有無・期間について、上記に満たない場合がある。

9. 就業場所：原則として早稲田キャンパス

10. 応募書類：

- ①履歴書（早稲田大学所定書式または自由書式にて作成のうえ、Web より提出）
- ②業績一覧（教育研究業績）（所定書式を用いて作成のうえ、Web より提出）
- ③主要な業績 5 点以内（Web または郵送による提出）
 - ※電子化されていない書籍の提出を希望する場合、「14. 応募書類送付先・問い合わせ先」に記載されている宛先に郵送すること。郵送の場合、原則③は返却しない。返却を希望する場合は、返信用封筒（要切手貼付）を同封すること。また、表紙と目次をスキャンまたは撮影し、Web より提出する PDF に含めること。

④志望理由書（所定書式を用いて作成のうえ、Web より提出）

※上記①②④の所定書式および記入例は以下の URL からダウンロードして使用すること。

<https://www.waseda.jp/inst/ches/news/2026/05/01/7020/>

11. 応募方法：

当センターが指定する Web サイトの申請フォーム経由で応募書類を提出すること。ただし、応募書類③の郵送物についてはその限りではない。

<手順>

- I. 応募書類①～④をすべて PDF 化し、①～④を昇順にした上で、1 つの PDF に結合する（PDF のパスワード設定は任意とする）。※③において、電子化されていない書籍がある場合は郵送することを妨げない。ただし、郵送に係る費用は応募者負担とする。
- II. I で作成した PDF のファイル名を下記の通り設定する。
ファイル名：応募者氏名_提出日（yymmdd 形式）_応募書類.pdf
（例）早稲田太郎_260601_応募書類.pdf
- III. [申請フォーム](#)にアクセスし、必要事項入力後、画面右下の「保存」を押下する。
- IV. 申請確認のウィンドウが表示されるため「はい」を押下し、「保存しました」の表示を確認する。
- V. システムからの申請受付完了電子メールを確認する。
- VI. PDF にパスワードを設定した場合は、ches-personnel@list.waseda.jp に以下のメール送付要領に従い、パスワードを送付する（その後、ches-personnel@list.waseda.jp からパスワード受領の電子メールを確認すること。自動返信ではないため、返信には時間を要する可能性がある）。

<メール送付要領>

- ・件名：パスワード送付
- ・氏名：
- ・パスワード：

12. 提出期限：

2026年6月2日（火）必着（日本時間）

※提出期限以降の応募は受け付けない。時間に余裕を持って提出すること。

※ネットワーク等の影響による書類未達等の不利益について、当センターは一切の責任を負わない。

13. 選考方法：

1) 書類選考（1次選考）

選考結果発表（予定）：**2026年6月下旬までに通知予定**

2) 面接選考（2次選考）

選考実施日（予定）：**2026年7月18日（土）の本学が指定する時間帯**

- ※ 第1次選考通過者には、応募者本人の教育、研究、社会的活動、人柄について問い合わせのできる方3名の氏名・所属・職名・連絡先（電話番号・メールアドレス）等の情報の提出をお願いします。提出方法については別途指示します。
- ※ 第2次選考通過者には、最終学歴の学位取得証明書または学位記の写しの提出をお願いします。また、自由書式の履歴書を用いて応募した場合は、大学所定書式による履歴書の提出をお願いすることになります。

14. 応募書類送付先・問い合わせ先：

〒169-8050 東京都新宿区西早稲田 1-6-1

TEL：03-3203-6314

早稲田大学大学総合研究センター 教員人事担当 宛

E-mail：ches-personnel@list.waseda.jp

15. 備考：

- 1) 面接選考は原則対面にて実施します（面接会場までの交通費等は、すべて応募者の自己負担）。
- 2) 選考結果については、審査終了次第、履歴書に記載された本人のメールアドレス宛に通知します。
- 3) これまで本学の教員募集に応募した者の応募も可とします。
- 4) 個人情報、個人情報保護法に基づいて適切に取り扱う。教員採用のための選考以外に使用することはありません。
- 5) 早稲田大学は、国際化、男女共同参画などダイバーシティの実現を推進しています。教員採用・昇進の人事審査において、国籍、性別、信条、障がいを理由とするいかなる差別も行わないことを申し合わせています。
- 6) 早稲田大学キャンパス内は指定屋外喫煙場所を除き、全面禁煙です。